

令和4年5月吉日
高知県防災砂防協会

令和4年度予算にかかる要望に対する御礼及び
土砂災害防止のための取組に向けたお願い

令和3年度に高知県防災砂防協会より行いました令和4年度予算にかかる要望については、令和3年度補正予算及び令和4年度当初予算の編成にあたって、下記のとおり、ご高配賜りましたことを感謝申し上げます。

当協会におきましても、土砂災害防止対策の促進について今年度も別紙のように、総力をあげて取り組んでまいりますので、令和5年度の予算につきましても、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

高知県防災砂防協会からの要望については、次のとおり予算へ反映いただきました。

- 1 土砂災害防止施設の強力な整備推進**
 - ・ 令和3年補正予算による砂防関係事業の対策の加速化。
 - ・ 令和4年度当初予算における「集中豪雨や火山噴火等に対応した総合的な土砂災害対策の加速化・強化」の予算増。
 - ・ 令和4年度当初予算からの大規模特定砂防等事業の拡充。
- 2 大規模土砂災害が想定される地域における直轄事務所を中心とした事前の備えの推進**
 - ・ 令和4年度における防災・減災、国土強靱化の取組等の体制強化。
- 3 急傾斜地崩壊対策事業の採択限度額の引き下げ**
 - ・ 令和4年度当初予算において、高知県で避難所の安全対策の実施など新規事業を10箇所で採択。
- 4 直轄での土砂災害対策による再度災害防止の促進**
 - ・ 令和3年補正予算による直轄特定緊急砂防事業の対策の加速化。
- 5 気候変動や南海トラフ地震に備えた防災・減災（長寿命化対策）の推進**
 - ・ 令和4年度当初予算からのインフラメンテナンス事業費補助の創設。

以上

高知県防災砂防協会の 土砂災害防止に向けた取り組み

令和3年度に高知県全域で土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定が完了しました。

引き続き、住民や行政などのあらゆる主体が一丸となって、土砂災害の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 関係者が一丸となった取り組みを推進



住民や行政などのあらゆる主体が、

①土砂災害を減らす

②備えて住む

③安全に逃げる

の3方針を相互に補完し合い、継続的に取り組むことで土砂災害に備えてまいります。

2. 備えて住むを加速化

○県・市町村が連携して住民へ説明のうえ、区域指定を完了！



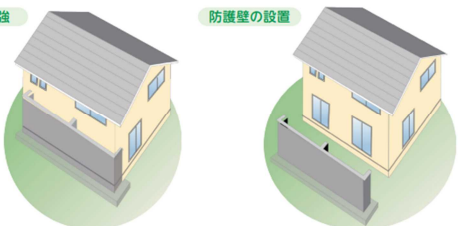
751回の説明会で約1万2千人へ区域を周知

○住民自らの住宅補強を支援！

(土砂災害特別警戒区域内住宅建替等支援事業補助金)

外壁の補強

防護壁の設置



安全な土地がない地域での建替等の際に土砂災害に対して安全な構造とするための外壁補強・防護壁の設置費用を一部助成

令和4年度から県と市町村で制度を新設

3. 安全に逃げるを加速化

○避難に向けた訓練・計画づくりを徹底！

【令和3年実績】

- ・防災学習会 → 1,429人へ啓発
- ・防災訓練 → 1,285人が実践
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画 → 概ね作成完了

令和4年5月から新基準で運用される土砂災害警戒情報により、一層確実に避難行動を促進

○住民が主体となった活動の推進！



令和4年度に消防庁長官から取り組みを表彰